



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

ヨシュア



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 131～137ページ
- 主な引用箇所 ヨシュア記5章13～15節、7章6～9節、10章12～14節



質問

- 1 士師時代、祈りが欠如していたために、人々はどんな結果を経験していましたか？（131ページ参照）
人々は信仰的にアップダウンしていましたが、彼らが神に助けを求めたとき、神は何をしてくれましたか？
（132ページ参照）
- 2 ヨシュアが神と出会っている最初の記録を見ると、彼の祈りにはどんな特徴があったことがわかりますか？
（133ページ参照） あなたは、神に願う祈りと神によく聞く祈りの両方を行なっていますか？
- 3 ヨシュアがヨシュア記5章で神にしている第2の質問には、彼のどのような心が現われていますか？
（134ページ参照） あなたもヨシュアと同じ心で神に祈ることがありますか？
- 4 アイでの敗北の後、ヨシュアが祈った祈りにはどのような誤りがありましたか？（135ページ参照）
あなたは、自分でどのように祈ったらよいかわからないと思ったり、正しく祈っていなかったと思ったりしたことがありますか？その時、神はあなたの祈りにどのように答えて下さいましたか？
- 5 ヨシュア記10章の祈りは、他に類を見ない祈りのひとつです。その祈りに神は答えて下さいました。
ここからあなたはどのような励ましを得ることができますか？（136～137ページ参照）
あなたにとって、このような励ましを必要とする戦いはどのようなものですか？



祈り

主よ。私が祈ることから遠ざかることなく、あなたが語られることをしもべとして聞くことができますように。どのように祈ったらよいかわからない時でも聖霊が私の祈りを助けて下さることを信じて、祈り続けることができますように。



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

デボラ・ギデオン



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 137～143ページ
- 主な引用箇所 士師記5章1～3節、6章13～22節、37～39節



質問

- 1 デボラの祈りにはどのような特徴がありましたか？（137ページ参照）
彼女の祈りはあなたにとってどのような模範になりますか？
- 2 士師の時代に、イスラエルの人々が主に仕える姿には一つのサイクルがありました。それはどのようなサイクルでしたか？（138ページ参照）あなたも同じようなサイクルに陥ることがありませんか？
- 3 神は、ギデオンのどのような姿に目を留められ、彼を偉大な使命のために選ばれましたか？
（139ページ参照）あなたは、ギデオンから祈りについてどのようなことを学ぶことができますか？
- 4 ギデオンは、自分が本当に神にお出合いしていると理解した時、そして神のことばを続けて聞いたとき、どのような変化を経験しましたか？（140ページ参照）
あなたが神に出会って、神への見方を大いに広げられることになった経験がありますか？
- 5 ギデオンは、「羊の毛」を使って神のみこころを確認しようとしてしました。それは、彼がどのようなジレンマに直面していたからですか？（140～141ページ参照）あなたが神のみこころを確信するためにはどうしたらよいと思いますか？
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思いますか？



天の父なる神さま。あなたの前ではいつも謙遜で正直な態度でありますように。
そしてあなたのみこころを正しく理解し、従うことができますように。



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

ヤベツ・エフタ・マノア



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 143～146ページ
- 主な引用箇所 歴代誌第一4章10節、士師記11章30～31節、士師記13章8～12節



質問

- 1 ヤベツはどんなことをしっかり認識して祈っていましたか？（143ページ参照）
あなたはヤベツと同じことを認識して祈っていると思いますか？
- 2 ヤベツの祈りには4つの真摯な願いがあります（143～144ページ参照）。
その中で、あなたが最も祈るべきことは何だと思いますか？
- 3 エフタは祈りの中で神に誓願をしました。（144～145ページ参照）
このエフタの祈りから、あなたはどのようなことを学ぶことができますか？
- 4 マノアの祈りは、どのような点で親として模範になると思いますか？（146ページ参照）
あなたは、自分に続く世代のためにどのように祈りたいと思いますか？
- 5 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思いますか？



天の父なる神さま。あなたこそ祝福と成功の源であることを正しく認識し、信じ、祈り求め続けることができますように。自分のためだけでなく、次に続く世代のために祈る者でありますように。



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

サムソン・イスラエルの子ら



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 147～151ページ
- 主な引用箇所 士師記16章28～30節、士師記19、20章



質問

- 1 サムソンはどんな特徴をもった人物であったとまとめられていますか？（147ページ参照）
- 2 私たちは、サムソンの失敗から教訓を学び、どのようなことに心を留めたらよいと思いますか？（147～148ページ参照）肉体の弱さに負けずに祈るにはどうしたらよいとあなたは思いますか？
- 3 サムソンが、最後に神との関係を回復し、再び神に用いていただいたのはなぜですか？（148～149ページ参照）これまでの状況がどうであれ、あなたが再び神に用いていただくためにはどうしたらよいと思いますか？
- 4 祈ったことに対して主から導きをいただいたと感じていたのに、実際にはイスラエル人は失敗してしまいました。（149～150ページ参照）あなたにもこのような経験がありますか？このような出来事をどう理解したらよいと思いますか？
- 5 神はイスラエル人の祈りにこたえて、何をすることを目指しておられたと思いますか？（150～151ページ参照）神はあなたの祈りを聞いて、どのように答えようとしておられると思いますか？



主なる神さま。様々な弱さ、誘惑、戸惑いがあっても、あなたに向かって祈り求めることをやめることはありませんように。祈りによって、失われたものが回復し、弱っていたところが強められ、私たちの生活の中であなたのみこころが実現しますように。



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

ハンナ



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 151～156ページ
- 主な引用箇所 サムエル記第一1章10～13節、サムエル記第一2章1～10節

? 質問

- 1 ひとりの女性の個人的な願いと、イスラエルの歴史に影響を与えようとする神の計画を結びつけたものは何でしたか？（152～153ページ参照）
- 2 ハンナが祈る姿とキリストの祈る姿に共通するものは何ですか？（153ページ参照）
あなたも同じように祈ったことがありますか？その祈りに神はどのように答えて下さいましたか？
- 3 ハンナの祈りは沈黙の祈りでした。その祈りに神は答えて下さいました。このことから神が求めておられるのはどのような祈りだと思えますか？（153～154ページ参照）
あなたも神が求めておられる祈りをしていますか？
- 4 ハンナは祈った時にエリをとおして最初の答えを受け取りました。それは何ですか？
その後、時が満ちて、ハンナはどのような祈りの答えを経験しましたか？（154ページ参照）
あなたは祈った時に、ハンナと同じように答えを受け取っていますか？
- 5 記録されているハンナの2番目の祈り（サムエル記第一2章）は、最初の祈りとどのように結びついていますか？
あなたは切実な願い神にささげ、それがかなえられた時に神への賛美をささげていますか？（155ページ参照）
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思えますか？



主よ。あなたの前に切実な祈りをささげます。あきらめることなく、魂を注ぎ出して祈ります。聖霊が私の祈りを助けて下さるように。そして、私の祈りがあなたのご計画と結びつき、確かな答えにつながり、私があなただけを礼拝できますように。



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

サムエル



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 56～163ページ
- 主な引用箇所 サムエル記第一3章1～10節、サムエル記第一7章5～14節、サムエル記第一8章3～7節、サムエル記第一12章18～19節、サムエル記第一16章1～2節



質問

- 1 サムエルは、信仰のリーダーシップを取るという使命にふさわしい者となるために、子どものころにどんなことを学びましたか？その学びのためにエリはサムエルにどんな指示を与えましたか？（156～157ページ参照）
- 2 サムエルはイスラエルに信仰のリハビリをもたらすために用いられました。彼のリーダーシップのもと、イスラエルはどのようなステップで祈りましたか？またサムエルの祈りのどんな点が注目に値しますか？（157～158ページ参照）あなたが模範とすべきことがありますか？
- 3 サムエルはイスラエルの要求に失望しました。それでも彼が継続したことはどんなことですか？それに神はどのように答えて下さいましたか？（158～159ページ参照）あなたは、神に従いながらも落ち込む状況に直面しても、なお祈り続けていますか？そのためにはどうしたらよいと思いますか？
- 4 サムエルは、イスラエルの民に失望しながらも、彼らのために祈ることをやめるのは神で自身に対して罪を犯すことだと理解していました。（160～162ページ参照）このことから、あなたは、自分を失望させる人たちのためにどのような態度をとるべきだと思いますか？
- 5 サムエルと神との間には途切れることのない交わりがありました。（162ページ参照）。あなたと神の間にも同じ交わりがありますか？



主なる神さま。私が変わることなくいつもあなたの声を聞き、あなたに従うことができますように。失望して祈ることをやめることがないように助けて下さい。



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

サウル王



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 163～167ページ
- 主な引用箇所 サムエル記第一14章24～46節



質問

- 1 サウルはどんな要素が混ざり合った「謎に満ちた人物」ですか？（163ページ参照）
あなたはサウルについてどんな印象を持っていますか？
- 2 サウルは、自分が悔い改める代わりにどんな宗教的な行為に出ましたか？（164～165ページ参照）
あなたも、悔い改めと従順の代わりに、宗教的で信仰的と思われる形式をとったことがありますか？
- 3 どのような行動や態度のために、サウルは「ジキルとハイド」と言われていますか？
（165～166ページ参照）あなたとサウルに共通するところはありませんか？
サウルを「反面教師」として何を学ぶことができますか？
- 4 サウルも祈りました。でも神は応答されませんでした。それはなぜだと思えますか？（166ページ参照）
あなたは、自分の祈りに応答がなかった原因に気付いたことがありますか？
神から応答をいただくためには何が大切だと思えますか？
- 5 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思えますか？



祈り

主なる神さま。私が変わることなくいつもあなたの声を聞き、あなたに従うことができますように。失望して祈ることをやめることがないように助けて下さい。